

令和4年度外交に関する国内世論調査（概要）

- 1 G7広島サミット（日本が議長国として特にリーダーシップを発揮すべき分野）（複数回答可）
 - ・ 1位：ロシアによるウクライナ侵攻への対応：57.2%
 - ・ 2位：核軍縮・不拡散：32.0%
 - ・ 3位：経済安全保障：31.8%
 - ・ 4位：気候変動・エネルギー：30.6%

- 2 東アジアの安全保障環境（近年一層厳しさを増していると考えるか）（単数回答）
 - ・ そう思う：90.5%
 - ・ そう思わない：7.9%

- 3 日本政府の「自由貿易の推進」の方針と取組（単数回答）
 - ・ 評価できる：75.4%
 - ・ 評価できない：21.9%

- 4 日米関係（関係を強化すべき分野）（複数回答可）
 - ・ 1位：安全保障（テロ対策、軍縮・不拡散を含む）：57.4%
 - ・ 2位：経済・貿易・金融：45.9%
 - ・ 3位：経済安全保障：42.0%

- 5 日中関係（日本の対中外交で重視すべき点）（複数回答可：ただし2つまで）
 - ・ 1位：領海侵入等に対して強い姿勢で臨んでいくこと：60.3%
 - ・ 2位：人権・自由・民主主義・法の支配の尊重を求めていくこと：38.9%
 - ・ 3位：経済・人的交流の活性化：29.8%
 - ・ 4位：地域及び国際社会の課題における協力の強化：28.1%

- 6 日印関係（関係を強化すべき分野）（複数回答可）
 - ・ 1位：経済（投資等）：51.6%
 - ・ 2位：自由で開かれたインド太平洋：43.1%
 - ・ 3位：政治・安全保障：36.6%
 - ・ 4位：文化交流・人的交流：35.0%

- 7 日ASEAN関係（今後協力を深めていくべき分野）（複数回答可）
 - ・ 1位：経済（質の高いインフラ輸出を含む）：51.4%
 - ・ 2位：政治・安全保障：47.7%

・ 3位： 海洋協力 : 36.8%

8 日・太平洋島嶼国関係（どの分野で協力強化を期待）（複数回答可）

・ 1位： 経済協力・支援 : 58.2%

・ 2位： 地域の安全保障のための連携強化 : 45.7%

・ 3位： 文化交流・人的交流 : 40.8%

9 中南米日系社会との連携（今後どのような分野で関係構築していくべき）（複数回答可）

・ 1位： 人的交流（観光、学术交流等） : 53.7%

・ 2位： 経済（ビジネス分野） : 53.4%

・ 3位： 文化（日本語、日本文化普及率等） : 39.7%

（了）